

[illegible]

10

15

3. 前記送信制御手段は、

20

4. 前記移動通信端末は、さらに、

25

前記送信制御手段は、

14

ことを特徴とする請求項2に記載の移動通信端末。

5. 複数のアンテナを有し、受信時に目的の受信信号を受信するための指向性パターンを形成して受信信号を受信し、送信時には受信時と同一の指向性パターンを形成して送信信号を送信するアダプティブアレイ方式の移動通信端末に用いられる通信方法であって、

前記受信信号の受信エラーを検出する検出ステップと、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記指向性パターンとは異なるパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する送信制御ステップ

10 と

を含む通信方法。

6. 前記送信制御ステップは、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記複数のアンテナのいずれか1つを用いて無指向性のパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する

15

ことを特徴とする請求項5に記載の通信方法。

7. 前記送信制御ステップは、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記複数のアンテナのうちアンテナ利得が最も高いアンテナを用いて無指向性のパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する

20

ことを特徴とする請求項6に記載の通信方法。

- 25 8. 前記プログラムは、さらに、

前記複数のアンテナ毎に受信信号の品質を測定し、品質の高いアンテナを選択する選択ステップを備え、

前記送信制御ステップは、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記選択ステップによ

り選択されたアンテナを用いて無指向性のパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する

ことを特徴とする請求項 6 に記載の通信方法。

- 5      9. 複数のアンテナを有し、受信時に目的の受信信号を受信するための指向性パターンを形成して受信信号を受信し、送信時には受信時と同一の指向性パターンを形成して送信信号を送信するアダプティブアレイ方式の移動通信端末内のコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

前記受信信号の受信エラーを検出する検出ステップと、

- 10      前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記指向性パターンとは異なるパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する送信制御ステップと

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

- 15      10. 前記送信制御ステップは、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記複数のアンテナのいずれか 1 つを用いて無指向性のパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する

ことを特徴とする請求項 9 に記載のプログラム。

20

11. 前記送信制御ステップは、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記複数のアンテナのうちアンテナ利得が最も高いアンテナを用いて無指向性のパターンを形成して送信信号を送信するよう制御する

- 25      ことを特徴とする請求項 10 に記載のプログラム。

12. 前記プログラムは、さらに、

前記複数のアンテナ毎に受信信号の品質を測定し、品質の高いアンテナを選択する選択ステップを備え、

前記送信制御ステップは、

前記検出ステップにより受信エラーが検出された場合、前記選択ステップにより選択されたアンテナを用いて無指向性のパターンを形成して送信信号を送信するように制御する

- 5      ことを特徴とする請求項10に記載のプログラム。